

8月のほけんだより

夏真っ盛り!!連日、猛暑が続いていますね。風邪などの感染症は冬場に多いのですが、夏場にも流行するものがあり、注意が必要です。また、乳幼児期は免疫力が弱いためウイルスの集団感染がしばしば発生します。症状や注意する点を知り、夏の体調管理に努めましょう。

夏に多くみられる感染症

咽頭結膜熱(ブルー熱)

第二種感染症

症状 急な高熱とのどの痛みとだるさ、頭痛、目やにや充血、首のリンパ節が腫れます。熱は3~4日続き、全身状態の改善までに1週間程度かかります。
注意する点 感染力が強く、発熱、目の充血、どの痛みなどがなくなってから、2日を経過するまで登園・登校ができません。発症したら安静を心がけ、水分補給やのどごしのよいものを与えるようにします。

水いぼ

第三種感染症

症状 1~5mm大の半球状で中心がくほんだ、白色で光沢のあるいぼができる。これるとうつるため、わきの下などに広がる場合もあります。
注意する点 数か月から2年以内には自然に消失するといわれています。かきこわしている時、アトピー性皮膚炎のある場合は治療をした方がよいようです。プールの水ではうつりませんが、タオルやビート板などを介してうつることがあるため共用は避けます。なお、出席停止の必要はありません。

その他にも、インフルエンザ、RSウイルス、ヘルパンギーナ、ノロウイルス、ロタウイルスなど、多くの感染症は、典型的な症状がある子もいれば、全く症状のない場合や症状が軽い例もあり、感染症対策が難しい理由とされています。

*伝染病については、おたより帳にも主要症状や登園停止期間の記載があるので再度確認ください。
また伝染性疾患で休んでいた場合は、医師による完治証明書の提出をお願いします。

※第二種感染症…第二種感染症にかかった者については、それぞれ定められた期間は出席停止。

※第三種感染症…第三種感染症、その他の感染症については、病状により嘱託医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで

手足口病

第三種感染症

症状 口の中、手や足、足の裏、ひじやひざの周り、臀部などに細かい発疹が出ます。発熱する場合もあります。口の中が痛み、水分や食事がとりにくくなります。
注意する点 ウィルスの種類により脳炎などをともない重症化することも。また、のどの痛みで飲食がしにくい場合は、のどしがよく、刺激の少ないものを与えます。全身状態がよい場合には登園・登校は可能です。

とびひ

第三種感染症

症状 虫されやあせも、すり傷などから菌が入り、水泡ができる。かゆみのため、それをかきこわすことで増えたりひどくなったりします。
注意する点 ジュクジュクしている部位はガーゼなどで覆うことができれば登園・登校を禁止しなくてもよいとされています。皮膚を清潔に保つようにします。

平成29年 8月

第3号

発行 勢理客保育園 さくら組
浦添市勢理客2-18-27
TEL 877-3442
園長・比嘉 富子

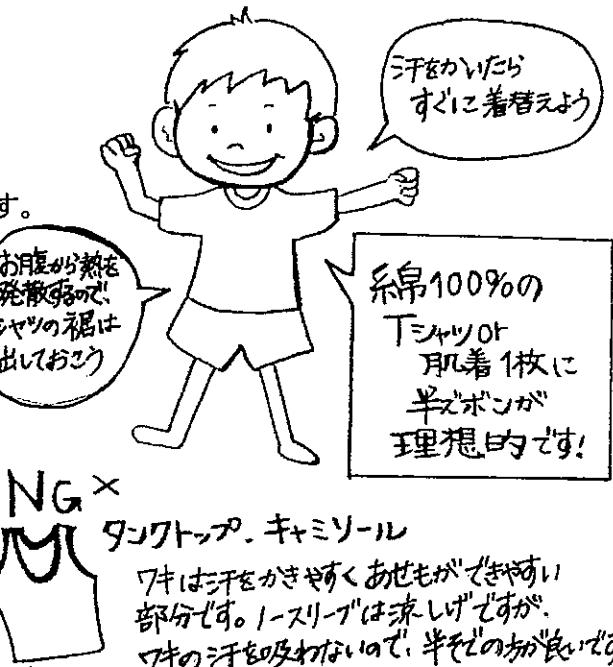
夏の
肌トラブル!

汗をかきやすいこの時期、気がつけばいつの間にやらあせもになっていることも…

あせも(汗疹)とは?

子どもの皮膚は汗を外に出す働きがまだ弱いので、皮膚の中に汗がたまってしまいやすいです。暑いために大量の汗をかくため、あせもがすぐにできてしまいます。汗をかきやすい首のまわり、おでこ、脇の下などに赤みやかゆみが生じます。全身に汗をかく赤ちゃんは、おむつのあたっている部分以外にも、身体中にできることもあります。

通気性・吸湿性のよい服装で
肌トラブルを予防しよう♪



予防しよう

★汗をかいたらこまめに優しく拭き取る

★シャワーで軽く流す

★爪を切ることも大事!

爪が伸びていると皮膚を傷つけやすくなったり、爪の中の細菌が皮膚に入り込み、とびひの原因になることもあります

★化学繊維(ポリエステル・ナイロンなど)の服を避けましょう

日射病・熱中症
に
注意!!

気温が30℃の時、日に当たっている頭部はなんと50℃!!麦わら帽子を忘れずに、夏の遊びを楽しみましょう。

子ども、特に乳幼児は熱中症になりやすいのは何故?
通常人間は汗をかくことによって体熱を逃そうとしますが、
子どもは体温の調整機能が大人に比べて出来上がっていない。
また、体の大きさと比較して体の表面の面積が多いので、
たくさん熱を吸収しきってしまうという特徴があります。
最近の子は熱中症になりやすい!?

小さい頃からクーラーのついた部屋で過ごしていると能動汗腺が発達していないので、暑いところにいても汗をかきません。
そして体にこもった熱が熱中症を引き起こします。

△▼麦わら帽子の効果▼△

麦やわらで編んでいるため空気をよく通し、帽子内にこもりがちな熱をよく放出できるので、湿度の高い日本の夏の日よけに最適。
わらは、空気層が多く、熱を遮断し、換気がしやすい。

紫外線に一番強い帽子→麦わら帽子!!

(麦自体に紫外線を遮断する効果があるため)